

けいえすぴい通信

VOL.13 平成25年 7月発行号

発行元: 有限会社ケー・エス・ピー 〒463-0070 愛知県名古屋守山区新守山 2108 番地 (TEL) 052-791-8450 (FAX) 052-791-8453
E-mail: info@ksp-japan.com HP: (貼れルーヤ) http://haru1616.jp/ (看板) www.ksp-japan.com

----- 今回の特集記事 -----

和カフェ 茶楽々 (さらら) さま 看板制作・取付工事 他

みなさん、こんにちは^^

このたびお話を伺ったのは、愛知県一宮市にございます「茶楽々(さらら)」様 (<http://wa-cafe-sarara.com>)
茶楽々さまは、2006年6月にOPENされて、7周年を迎えられました！

おめでとうございます(^)!!! パチパチパチ

お客様に、お茶を楽しんでいただける場所ということで、「茶楽々」さららと読むんです♪ とっても可愛い名前ですね。オーナーの安香さんも素敵な方で、もともとご自身もお茶を飲みに行くのが好きで、時間がゆっくり流れているCAFEの優雅な空間が大好きだったそう…。そして、そんな空間を提供出来たらという想いと、おもてなし好きがこうじて、茶楽々が誕生致しました。…と満面の笑みでお話をして下さいました！

----------*-----*-----*-----*-----*

選びぬかれたコーヒー豆だけを使用した茶楽々の珈琲

ご注文が入ってから豆を挽いて、一杯一杯丁寧に心を込めて淹れてらっしゃるので、私は美味しい珈琲をいただきながら、「お家で飲むコーヒーと違ってこういう事なのね…」と一人納得していました。

茶楽々さんだけに、サラッと飲めちゃうくらい飲みやすく、おかわりされる方おみえになるんじゃないかと思いました。

手作り甘味たち

五平餅・白玉・わらび餅は、1から手作り。小豆は、岐阜県笠松の和菓子屋さんから直接仕入れているものです！心のこもった手づくりって、お客様の甘味レーダーを満たすだけでなく、食に対しても大切に考えられてるって思うんですね。13時から、ドリンクとセットでお得メニューも有ります。私はココをねらって行こうと企み中。。

器はひとつひとつ…

お話を聞きに伺ったときに、出してくださったドリンクの器が…一人一人違う！1つ1つ瀬戸・常滑・多治見はるばる京都まで、買い付けに行き、気に入って購入されたものばかり…。お客様の雰囲気に合わせて出てくる器はお客様にとっても楽しみの1つです。「業務用のカップは、扱いが楽だけど…やっぱり器もこだわりたい！って思うんです」「でも、とっても繊細ですよね?!」の問いに…「カップは繊細なので慎重に扱ってます。それでも新しい器が必要になるサイクルは約2ヶ月ぐらいかな…」と。一瞬、老舗旅館に来てる?と錯覚するぐらいでした。



季節折々のお花たち

店内に飾られたアートのお花たちは全て安香さんのお母様がつくられたもの。

生け花の先生をされてらっしゃったお母様の作る作品は、芸術品です！

オーダーをいただくこともあるそうです。(やっぱり)

季節を感じさせてくれる演出もお客様喜んでいただくためとお話しいただきました。

安香さんのおもてなし精神は、お客様に目で見えて楽しんでいただくことも、忘れません。

お話をうかがっていると、常に頭の中にその事を考えて行動されてるんだらうな〜と、感じました。



お客様から、駐車場の場所が分かりやすくなったネ!と喜んでいただけたんですよ!と嬉しいお言葉も頂戴しました♪



安香さんとスタッフの方々。写真を撮影する時も和気あいあいとして、お店の雰囲気の良いのも納得です!